

平成29年度
予算のあらまし

ともに創ろう！
笑顔あふれるまち
駒ヶ根



駒ヶ根市

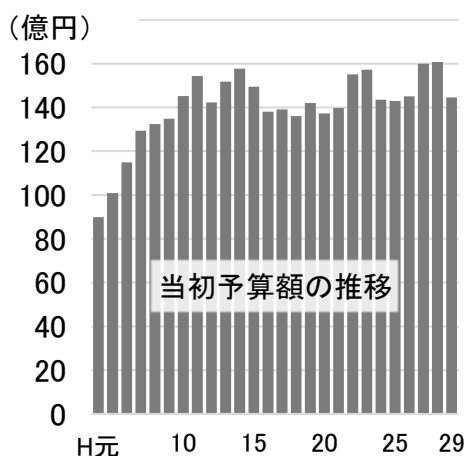
平成29年度 当初予算のポイント

しごとと人の流れをつくり、将来を見据えた 地域創生推進予算

1 当初予算規模

平成29年度当初予算		前年度当初比較	
		増減額	増減率
一般会計	144億5,300万円	△16億2,000万円	△10.1%
特別・企業会計	107億9,969万円	△1億1,975万円	△1.1%
合計	252億5,269万円	△17億3,975万円	△6.4%

2 一般会計当初予算



平成28年度補正予算と一体的な施策推進

H29当初	144億5,300万円	
H28補正 (3月補正)	1億2,600万円	地方創生拠点整備交付金事業等の前倒し
合計	145億7,900万円	

(参考) その他H28補正による繰越事業

繰越明許 (H28.12月補正)	18億8,427万円	道路・街路事業等
---------------------	------------	----------

(予算規模)

- 前年度当初比で10.1%減の144億5,300万円
- 都市基盤整備や学校の耐震対策など大型の補正予算を前年度に計上した影響で4年ぶりに減少

(歳入)

- 市税及び地方交付税が減少し、主要一般財源の総額は前年度当初比1.8%、1億7,303万円の減少
- ふるさと寄附金は前年度当初と同額の3億円
- ふるさと寄附金の返礼費等及び財源不足分として、ふるさとづくり基金から2億9,300万円を取り崩して活用

(歳出)

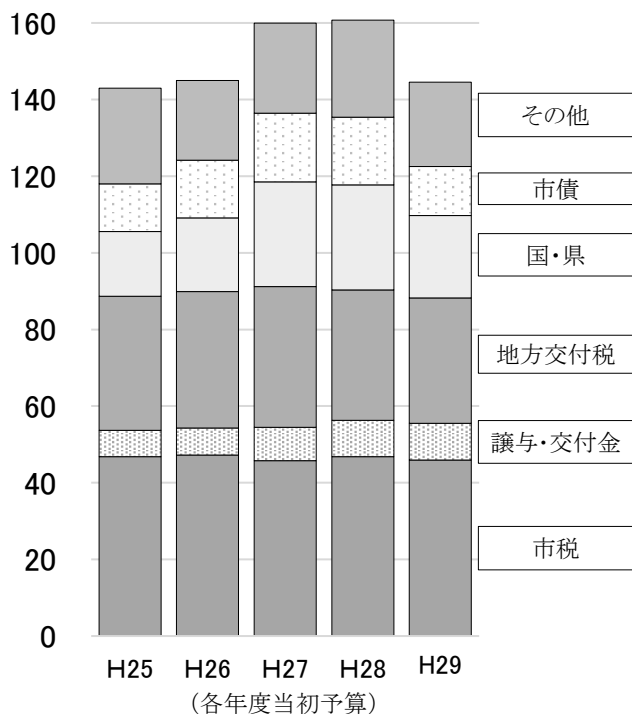
- 地方創生・総合戦略の推進に重点化 ～テレワークや6次産業化など「しごとをつくる」、ジオパーク化や中ア山麓魅力発信など「ひとの流れをつくる」、若い世代の結婚・出産・子育て支援など「希望をかなえる」、健康長寿日本一を目指して「安心な暮らしをまもる」
- 駒ヶ岳スマートICアクセス道路関連事業や基幹道路の改良・舗装事業など、前年度に計上した大型事業を一体的にスピード感を持って推進するとともに、切れ目のない地域経済の下支え

(財政健全化)

- 大規模災害への対応等に備え、財政調整用3基金残高は1億円余の増額
- 普通債残高は6億5,899万円減少、公債費は前年度当初比3.5%減少
- 効率的な行政運営や財政健全化に向け、全事業見直しに着手。H29当初予算では2,691万円を見直し削減

3 歳入

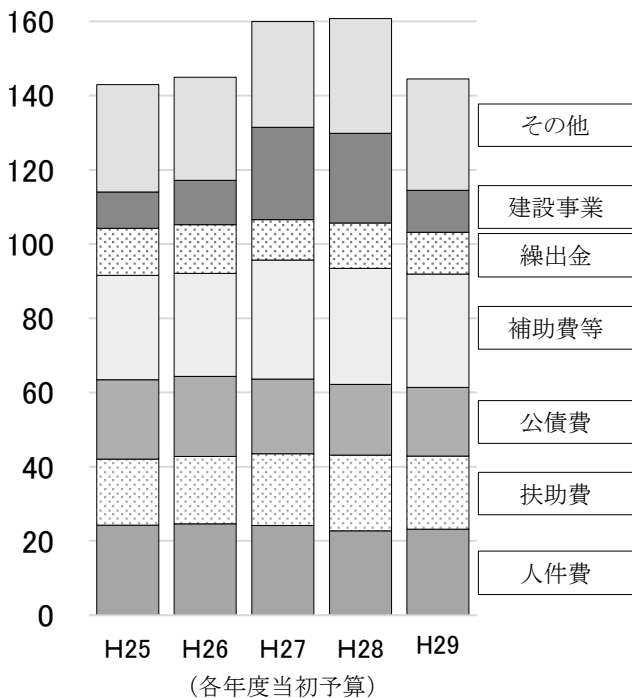
(億円)



- ⑥その他
 - ふるさと寄附金 3億円 (前年同額)
 - ふるさと基金繰入 2億9,300万円 (△1億1,400万円)
- ⑤市債 12億8,130万円 (△4億8,960万円 △27.6%)
 - うち普通債 6億7,130万円 (△5億1,960万円 △43.6%)
 - うち臨財債 6億1,000万円 (+3,000万円 +5.2%)
- ④国・県支出金 21億4,745万円 (△5億9,678万円 △21.7%)
- ※①～③主要一般財源総額 (臨財債含む実質) 95億9,707万円 (△1億7,303万円 △1.8%)
- ③地方交付税 32億7,700万円 (△1億2,000万円 △3.5%)
- ②地方消費税交付金 6億8,000万円 (+100万円 +0.1%)
- ①市税総額 45億9,027万円 (△9,013万円 △1.9%)
 - 個人△2.5%、法人△21.2%、固定+2.1%

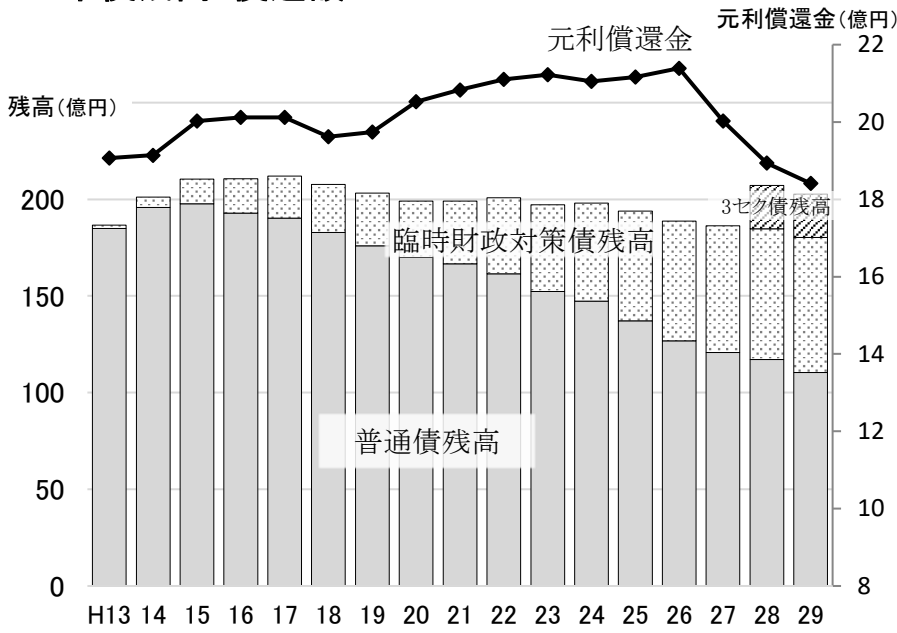
4 歳出

(億円)



- ⑦その他
 - 物件費 18億2,190万円 (△3,951万円 △2.1%)
 - 鑑定評価・公図修正の減少等
 - 積立金 4億2,892万円 (+1億1,452万円 +36.4%)
 - 財政調整基金積立の増加
- ⑥建設事業 11億3,285万円 (△12億8,119万円 △53.1%)
 - 街路、スマートIC、経塚団地等
- ⑤繰出金 11億2,109万円 (△1億176万円 △8.3%)
 - 国保会計繰出金の減少等
- ④補助費等 30億6,223万円 (△6,527万円 △2.1%)
 - 昭和病院負担金の減少等
- ※①～③義務的経費 61億3,340万円 (△8,685万円 △1.4%)
- ③公債費 18億4,259万円 (△6,767万円 △3.5%)
- ②扶助費 19億7,507万円 (△5,760万円 △2.8%)
 - 臨時福祉給付金の減少等
- ①人件費 23億1,575万円 (+3,842万円 +1.7%)

5 市債残高・償還額



①市債残高見込み

H29末=202億7,696万円
 H28見込比△4億4,370万円
 うち普通債△6億5,899万円
 うち臨財債+2億1,529万円

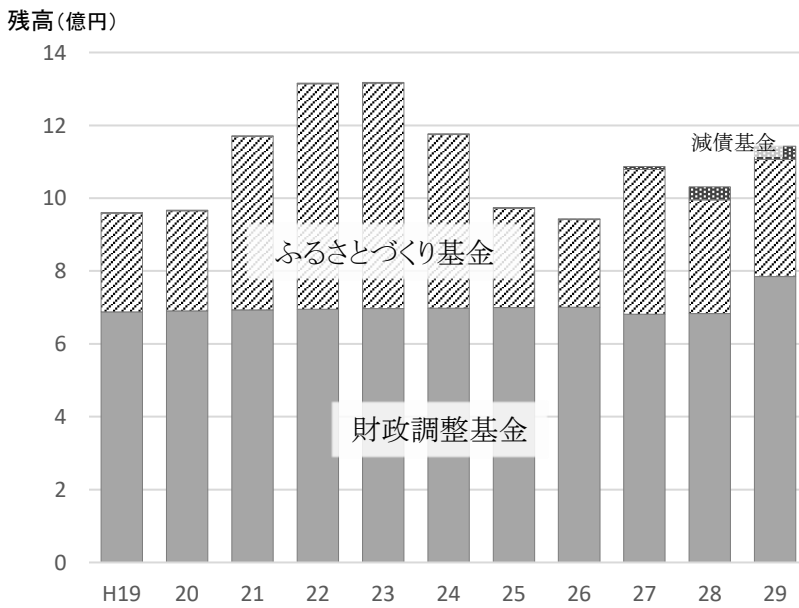
②元利償還金見込み

H29=18億4,124万円
 H28見込比△5,326万円

③将来負担比率見込み

H27決算=168.7%
 H28見込=191%程度
 H29見通=186%程度

6 基金残高の推移



①財政調整基金残高見込み

H29末=7億8,475万円
 H28見込比+1億204万円

②ふるさとづくり基金残高見込み

H29=3億2,011万円
 H28見込比+802万円

③減債基金見込み

H29=3,755万円
 H28見込比+115万円

財調+ふるさと+減債残高見込み

H29末=11億4,241万円
 H28見込比+1億1,122万円

7 主な新規事業・拡充事業（第4次総合計画分類）

【産業振興と雇用の確保】

拡充	6次産業化推進事業(2条大麦研究等拡充)	51万円
拡充	人が集まる「まちなか」の魅力づくり	1,200万円
拡充	テレワーク推進事業	1,059万円
拡充	中央アルプス山麓開発推進事業	600万円
新規	インバウンド推進事業(プロモーション)	1,600万円
新規	こまくさの湯施設リニューアル(H28→29繰越)	6,000万円
新規	信州デスティネーションキャンペーン	459万円
拡充	中央アルプスジオパーク構想の推進	1,620万円
新規	シルクミュージアム施設リニューアル(H28→29繰越)	4,000万円

【子育て・教育】

新規	音楽を通じて生きる力を育む事業(エル・システム)	200万円
新規	学校施設における安全対策の推進(H28→29繰越)	3億4,950万円
拡充	学校支援ボランティアによる放課後学習支援等	350万円
拡充	病児・病後児保育	1,200万円

【都市基盤整備・景観・環境保全】

新規	北の原公園整備	2,000万円
新規	ベストミックス事業(デマンド車両購入)	330万円
新規	JR駒ヶ根駅活用推進事業(コインロッカー設置)	59万円
拡充	大田切りサイクルステーションの拡充	4,000万円

【福祉・保健・医療】

新規	[介護会計] 専門職による短期集中サービス事業	360万円
新規	[介護会計] 介護予防「通いの場」モデル事業	315万円
拡充	[介護会計] 生活支援体制整備事業	748万円
拡充	[国保会計] 特定健康診査等事業費	1,574万円
拡充	がん検診(委託料等)	2,181万円
拡充	若年者節目健診	37万円

【生涯学習・文化・スポーツ振興】

新規	十二天の森ボランティア作業(えがおポイント 300P/回)	15万円
新規	赤穂公民館基本設計	200万円
新規	文化会館大ホール吊り天井耐震工事	5,500万円
新規	国体競技種目選定調査	30万円

【協働・男女共同・コミュニティ】

拡充	磐田市50周年記念事業	231万円
拡充	東京オリンピック・パラリンピックシティタウン推進事業	31万円
新規	協力隊員による駒ヶ根魅力発信事業	50万円